



～人間が抱くような印象を理解 できる情報システムへ～

心理情報科学研究室

ロボットが人をより理解する研究をしています

- 画像、映像、テキスト、音声等々を人間のように結び付けたい
- コンテンツに関するユーザーの感情や印象をAI技術で分析
- 心理学や言語学、他分野のアイデアを情報システムに導入

「猫」
イメージしやすい

「平和」
イメージしにくい

単語のイメージしやすさの推定及びその応用

ぐちゃぐちゃ

きらきら

シーンの印象を表すオノマトペを検出

ズバット /zubaQto/

ズワット /zuwaQto/

ズワント /zuwaNto/

グワント /guwaNto/

グバット /gubaQto/

グバットモ /gubaQmo/

グバンモ /gubaNmo/

グワンモ /guwaNmo/

未知語の発音を持つイメージの分析
(例えば、名前からそれっぽい
モンスターの画像生成)

対象

比較画像

この鳥は、海辺に生息していて、
水かきの足とフックの形をした
くちばしを持っている。また、
羽の色がミョーで目が頭の横に
位置している。

自動で動物群の特徴を記述するシステムの開発

SNS投稿に向けたいいね数推定
及びユーザー感情推定

お問い合わせ先：

広島市立大学 情報科学大学 システム工学科
インタフェースデザイン講座 講師 カストナー マークアウレル
mkastner@hiroshima-cu.ac.jp
<https://www.kastner-lab.jp/>